

11月1日から21駅で携帯電話式ロッカーの営業開始、
12月1日から同ロッカーで郵便サービスも営業開始。
～東海地区で初めてのサービス～

名古屋鉄道は、名鉄協商株式会社（名古屋市中村区 社長：河野英雄）及び株式会社エックス・キューブ（東京都千代田区 社長：向井 正俊）と共同し、名古屋本線金山駅（名古屋市熱田区）など21駅に、携帯電話式ロッカー「クロスキューブ」を設置し、11月1日（火）から供用を開始します。また、12月1日（木）から同ロッカーに、郵便ポストを組み込み「ポストキューブ」としてハガキや手紙などの郵便物を投函できるほか、「ゆうパック」の宅配荷物を受け取ることのできるサービスを開始します。なお、「ポストキューブ」の設置は東海地区初となります。

これは、駅利用者の利便性向上及び駅構内の活性化と収益向上を目指す取り組みの一環として設置するもので、通勤通学の途中で「ゆうパック」宅配荷物の受け取りや郵便物の投函ができるようになるなど、駅利用者の利便性が高まります。今後は名鉄名古屋駅・名鉄岐阜駅など、設置駅を拡大する予定です。詳細は以下のとおりです。

記

1. 設置駅 名鉄一宮(21) 須ヶ口(27) 栄生(21) 金山(31) 神宮前(31) 有松(25) 知立(17) 東岡崎(21) 新鵜沼(9) 犬山遊園(19) 西春(25) 小牧(25) 太田川(27) 豊田市(25) 三好ヶ丘(17) 日進(25) 刈谷(25) 尾張旭(25) 大森・金城学院前(13) 小幡(13) 大曾根(33)の各駅。(計21駅、475口 駅名の後の()内の数はロッカーの口数)
2. 機能 携帯電話認証式の有料ロッカー(「クロスキューブ」)
上記ロッカーでの「ゆうパック」の宅配荷物受け取り
自宅に「ゆうパック」が配達された時に不在であった場合、再配達先として「ポストキューブ」を指定できる。また、「ゆうパック」の配達先として、配達前に「ポストキューブ」を指定できる。
郵便ポスト(郵便物の投函が可能)
郵便物の収集は原則一日1回、収集時刻はポストに掲示。
3. 設置場所 コンコースやホームなど。

- 4. 利用料金 8時間ごとにロッカー小 200 円、中 300 円、大 400 円。
- 5. 営業時間 初列車から終列車まで。
- 6. 営業開始 ロッカー機能：平成 17 年 11 月 1 日（火）
「ゆうパック」宅配荷物受け取り及び郵便ポスト機能
：平成 17 年 12 月 1 日（木）

設置状況(名古屋本線 須ヶ口駅) 左端の郵便ポストの供用開始は 12 月 1 日から

